

小郡市の男女平等どこまで進んだか

地域社会に男女格差残る

区長は62人中、女性はたった1人

つなぐ

小郡市議会議員 しんばる善信後援会だより

発行
しんばる善信後援会
小郡市小郡1304-2
0942-73-2123



今年3月、小郡市は第3次男女共同参画計画を出しました。その中で「過去20年間に男は仕事、女は家庭の意識は大きく変わったが、地域社会、政治、職場などでは依然として男性が優遇されていると感じている市民が多い」という実態が明らかになりました。今後、小郡市の女性が男女平等に暮らせるまちをどう作っていくのか質問しました。

性別役割分担意識に変化

アンケートでは介護、育児、家事は男女が分担するという意識が広がっています。しかし、実際には福岡県の調査によると、夫の負担率は妻の0.172で全国の都道府県中43位と遅れています。



市の女性管理職の割合はトップクラスといけれど

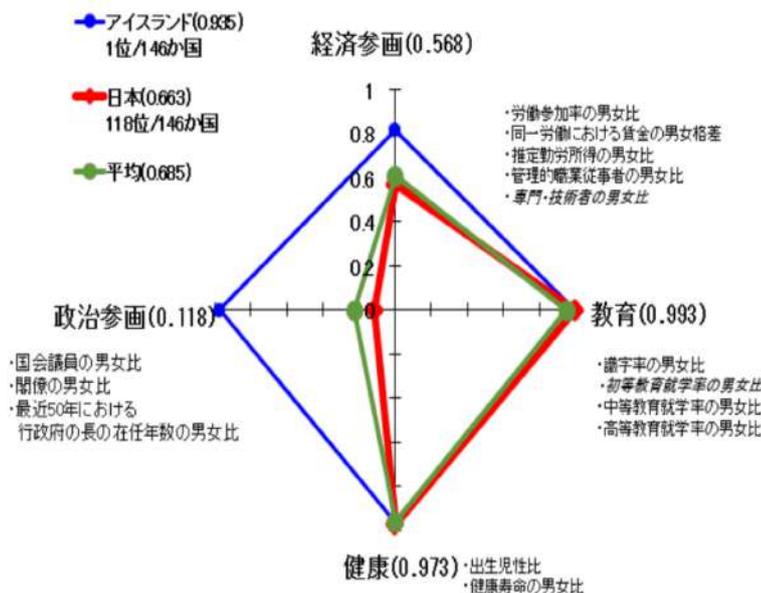
市役所の女性管理職の割合は、26.5%で県平均を大きく上回っています。しかし、それは課長までで市長、副市長、教育長、政策部長はすべて男性で占められています。今後政策決定に女性の意見を反映させるには、部長以上に女性を登用することが求められています。そのための環境整備、人材育成を進めているということです。

女性区長賛成92% 地域社会の男性中心文化、習慣に変化の兆し

小郡市で男女平等が遅れているのは、地域活動や防

災の分野です。特に区長は62人中わずか1人です。区長アンケートでは「女性が92%あり、あとはまわりが女性区長を支える環境をどう作るか、女性人材をどう育てるにかかっています。

世界経済フォーラム ジェンダーギャップ指数2024



順位	国名	値
1	アイスランド	0.935
2	フィンランド	0.875
3	ノルウェー	0.875
4	ニュージーランド	0.835
5	スウェーデン	0.816
7	ドイツ	0.810
14	英国	0.789
22	フランス	0.781
36	カナダ	0.761
43	アメリカ	0.747
87	イタリア	0.703
94	韓国	0.696
106	中国	0.684
116	バーレーン	0.666
117	ネパール	0.664
118	日本	0.663
119	コモロ	0.663
120	ブルキナファソ	0.661

内閣府男女共同参画局ホームページより

文部科学省の諮問機関中教審、働き方改革に関する審議のまとめ出す

教師とりまく環境、危機的状況

教育委員会に思い切った業務廃止を打ち出すよう提言

教職員の長時間労働によって学校が疲弊し、教職員の心身の健康が損なわれている中で、新たに教職を目指す若者が減少し、全国で教員不足が発生しています。中教審の提言を受け、最も重い責任を負う小郡市教育委員会は働き方改革にどう取り組んでいくのか質問しました。

時間外勤務、年間360時間以内の目標達成、絶望的

県教委は、2021年から4年かけて2024年に1年間の時間外勤務を360時間以内に抑える目標を立ててきました。しかし、昨年度、小郡市では小学校51・9%、中学校76・9%の教員が360時間を超えています。

市教委は、目標そのものが無理という認識

教育長は、県の目標はもともと到達不可能としたうえで、本年度市が改定する目標指標に向けて着実に改善していくと述べました。目標達成年度については、見通せないと答えました。

令和8年度までに過労死ライン月80時間超を0に

昨年度、小郡市で過労死ラインの月80時間超時間外勤務の教員は小学校1%、中学校10%でした。市教委は、これを令和8年度までの3年間で0にするといいます。そんな悠長なことを言っている場合でしょうか。疲れ切っている現場教員を思うと大いに不満の残るもので、一層の加速化を求めています。

仕事を減らすしかない

これまで教員の仕事は一貫して増え続けてきました。残業手当がつかない制度のため歯止めが利かなくなっているのです。教員が健康で生き生きと教育活動を続

けるためには仕事量を減らすしかありません。中教審は「市教委が思い切った業務の廃止を打ち出す等、主体的役割を果たす必要がある」と述べています。文部科学省は、これまで14項目について実施するように求めており、小郡市はそのうち10項目を実施済みとしています。しかし、その内容は十分ではありません。

授業準備の時間確保には週の時数減らすべき

市内の多くの小学校高学年の週時間数は、6時間×5日＝30時間です。子どもが下校するのは午後4時を過ぎます。それから退勤時間までの約1時間に採点やノート点検、会議、研修、事務処理などをすれば、翌日の授業準備の時間などほとんどありません。仕方なく残業するか家に持ち帰ってするかとなります。こうした準備不足と疲労蓄積の悪循環では生き生きとした楽しい授業、子どもたちが満足する

市教委のリーダーシップで時数削減を

学習など不可能です。せめて、週二日は5時間授業にできないかとの問いに、教育長は、その権限は校長にあり、実態に応じて適切に計画していると答えました。今まさにその校長の判断を市教委がどう助言していくかのリーダーシップが問われているのです。

意識改革ってどうすること？

小郡市教委の働き方改革指針に「教職員の意識改革」とあります。これについては、中教審答申に「子どものためであればどんな長時間勤務もよしとするという働き方は、教師という崇高な使命感から生まれるものであるが、その中で教師が疲弊していくのであれば、それは子どものためにならない」と書かれています。

6月9日

小郡鳥栖南スマートインター開通

周辺開発には、治水対策必須 広大な調整池、排水ポンプに約60億円必要か

**壮大な土木工事に圧
倒される**

建設中だったスマートインターが遂に完成。開通式が行われました。5年前までの田園風景が一変し、巨大な構造物が出現しました。その上に立ち、5年という短期間でこれだけのものを築き上げた土木技術のすごさに驚かされます。

**宝満川から3号線は
すぐそこ**

小郡と鳥栖を結ぶアクセス道路もでき、短時間で行き来できるようになりました。



**遊水地の土地利用に
は、幾多の課題**



インターの完成で交通利便性が飛躍的に高まりました。ただ、周辺の農地は大雨で水没する土地なので、すぐには使えません。企業を誘致するためには、これから水をためておく巨大な調整池と宝満川に排水する大規模なポンプを設置しなければなりません。また、土地の地上げも必要です。そのためには、およそ60億円必要との試算が出ています。さらに、地権者や開発

によって影響を受ける周辺住民の了解も得なければなりません。国県の補助金活用も含め資金計画をどうす

流域治水には広域連携が欠かせない

小郡・基山・鳥栖の議会で合同研修会実施

上流でためてゆっくり流す

毎年、大雨で浸水被害が起きています。これを防ぐには、雨水を上流で田んぼダムやため池などに一時的

これまで、鳥栖ジャンクションを中心とするクロスロード構想で協議を行い、基山町とはごみ処理施設クリンヒル宝満を共同で経営してきました。

にしなければなりません。小郡市を流れる高原川やすぐ近くの秋光川は隣の基山町から流れてきます。また、草場川は筑前町から流れてきます。したがって流域全体で治水を行うためには、これら上流の自治体と協力しなければなりません。

そのような協力関係を今は流域治水でも行うことにしました。すでに役所どうしは協議を重ねていますが、議会どうしでもそれぞれの自治体の抱える課題を理解し合って課題解決に協力していくことになりました。

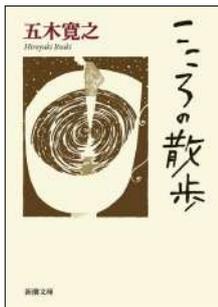
議会どうしの連携強化

筑前町議会でも意見交換

小郡市は佐賀県の基山町、鳥栖市と隣接しています。

草場川上流の治水対策については、筑前町議会との意見交換を行いました。

この1さつ



このころの散歩

五木寛之 著

先日、八女市制70周年記念式に出た折、八女出身の作家五木寛之氏のメッセージが読み上げられた。その五木氏90歳のエッセイ集。朝鮮半島から引揚げ高校まで八女市で過ごした五木氏は、父が借金で工面した入

学金と1年分の授業料だけ持って早稲田大学に入学。しかし、生活に追われ授業料未納で「抹籍」となる。「中退」ではない。「中退」は授業料を払った者しか名乗れない一つの資格らしい。有名になった後に早稲田の

総長から授業料払って校友会に入るよう勧められた。そこで相応のお金を納め、晴れて「中退」となったそうである。昭和の世相、作家や芸能人とのエピソードなど散歩しながら読める軽くて味わい深い一冊である。

か開示請求書を書きお金を払いました。確かに法令上はそうなっていますが、いちいち、開示請求するのは面倒で、手間も暇もかかりません。そのために議員の調査活動がやりにくくなり、はしなやかと心配しています。(よし)

議員全員一致で賛成

女性差別撤廃条約 選択議定書の速やかな批准を求める意見書

選択議定書は個人通告制度と調査制度を規定

条約は1985年に批准するも議定書はまだ

この意見書は、市議会の女性議員を中心に提案され、全議員が賛成しました。

日本は条約そのものの批准(条約を国が承認すること)はしていますが、個人が国連に通告することや通告された問題を国連が調査することを認めていません。すでに115か国が批准している中取り残されています。

ジェンダーギャップ(男女平等度)指数で世界118位と遅れている現状を変えていくためにも政府には早期に批准するよう求めます。

おさそい うきは・みい平和の集い2024

わかものたちと語る平和

ご案内

戦後79年の夏が来ます。世界を見るとウクライナやパレスチナで悲惨な戦争が続いています。いま私たちは何をすべきか高校生平和大使とともに考えてみたいと思います。

期日 7月31日(水曜)

18時開会

会場

大刀洗
ドリームセンター

内容

高校生平和大使は核兵器廃絶をめざし署名活動を行い、ジュネーブの国連軍縮会議でスピーチを行っています。今回はその中の一人を招き、ともに考えます。

議会ごほうび

議員さん、情報開示請求してください

議員の仕事の一つは、市民から集めた税金を無駄なく、正しく使っているかどうか監視することです。そのためには、関係の資料を点検しなければなりません。以前は、担当の職員に

いえば、ほとんどの場合、関係する資料を渡してくれました。しかし、市は昨年度から原則として職務上支障がないか情報開示請求された内容を審査の上、開示料を払ってからでないと渡してくれなくなりました。わたしも、この1年、何度か開示請求書を書きお金を